

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 321

1985. 10. 9

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
広報教育室(TEL.092-641-1101)
内線 2505

目 次

1. データベースシステム GENAS への Gen Bank データ
の追加およびシステムのレベルアップについて 1
2. 図形処理 (GRAPHMAN) 講習会の開催について 2
3. データベースシステム GENAS 利用講習会の開催につ
いて 2
4. 第 2 回 V P 講習会の開催について 3

1. データベースシステム GENAS への Gen Bank データの追加およびシステムのレベルアップについて

10月21日から、GENASシステムには、従来のEMBL(西独)の核酸塩基配列データ、NBRF(米国)の蛋白質アミノ酸配列データに、新たにロスアラモス研究所(米国)の核酸塩基配列データ Gen Bank (リリース3.2.0)が加わり、一緒に検索・解析できるようになります。また、これにあわせてEMBLとNBRFのデータも、それぞれリリース5.0、リリース5.0に更新します。EMBL、NBRF、Gen Bank のデータのエントリ数はそれぞれ1,710、3,182、4,971に、配列要素数はそれぞれ2,874,493、694,014、4,311,931になります。Gen Bank のデータは、EMBLのデータとの重複があります。

また、GENASの応用プログラムに、次のような改善と変更を行いました。

- 1) データベース全体とのホモロジーを探す応用プログラムPALLとDALLを廃止して、計算効率の良いWilbur, Lipman型の応用プログラムWLMP, WLMに置き替えた。
- 2) RNA5, RNA2を統合してRNAFOLDとした。
- 3) Robson らの方法による蛋白質の2次構造を予測する応用プログラムSECONDを加えた。

GENASでの検索は、従来と同じように行うことができますが、データ量が増えたため、検索結果も増えることとなります。このため、検索集合からEMBLのデータだけを取り出すには次のようなANDコマンドを入力します。

```
FIND KW=...  
AND DS=EMBL
```

NBRFとGen Bank のデータだけを取り出すには、'EMBL'の代わりにそれぞれ'PROTEIN'、

‘GENBANK’をANDコマンドのオペランドに指定します。利用法の詳細は、11月末に発行の九大センター広報に掲載しますのでそれを参照してください。なお、10月25日(金)にGENASシステムの利用講習会を行います。広報発行までは、講習会の資料を御利用ください。なお、必要な方はお申出ください。

(データベース室 電(内)2510)

2. 図形処理(GRAPHMAN)講習会の開催について

標記講習会を下記のとおり開催しますので、受講希望者は10月18日(金)までに共同利用掛(電(内)2505)へお申し込みください。なお、準備の都合上定員に達し次第募集を締め切らせていただきます。

記

- ・期 日 10月24日(木)
- ・対 象 TSS使用経験者
- ・募集人員 30名
- ・会 場 大型計算機センター多目的講習室(3階)
- ・内 容 会話型図形処理システムGRAPHMANの使用法
- ・テキスト センターで用意
- ・時 間 割

	10:00	12:00	13:30	15:00
24日(木)	GRAPHMANの使用法	昼 休 み	実 習	

3. データベースシステムGENAS利用講習会の開催について

標記講習会を下記のとおり開催しますので、受講希望者は10月17日(木)までに共同利用掛(電話(内)2505)にお申込みください。なお、準備の都合上定員に達し次第募集を締め切らせていただきます。

記

- ・期 日 10月25日(金)
- ・対 象 医学, 理学, 薬学, 農学系の研究者
- ・募集人員 30名
- ・会 場 九州大学大型計算機センター多目的講習室
- ・内 容 GENAS(GENe Analyzing System)の利用法。GENASは、ヨーロッパ分子生物学研究所(EMBL)と米国ロスアラモス研究所の核酸塩基配列データ、

および米国立医化学財団（NBRF）の蛋白質アミノ酸配列を扱うデータベースシステムで、センターの公用データの一つである。

・テキスト センターで用意

・時間割

10:30	12:00	13:30	15:00
GENAS の 使用法	昼 休 み	実 習	

4. 第2回VP講習会の開催について

前回に引き続き標記講習会を開催します。内容は基本的には前回と同じものですが、チューニングツールの使用法などについて詳しく説明します。受講希望者は10月23日（水）までに共同利用掛（電（内）2505）へお申し込みください。

記

・期 日 10月29日（火）

・募集人員 40名

・会 場 大型計算機センター多目的講習室（3階）

・内 容 チューニングツール（会話型ベクトライザ）の使用法
プログラムの高速化

・テキスト センターで用意

・時間割

10:00	12:00	13:30	15:00
29日(火)	チューニングツールの 使用法	昼 休 み	プログラムの 高速化について

（ライブラリ室 電（内）2523）